

# 東京都農業会議情報

第297号  
平成19年3月

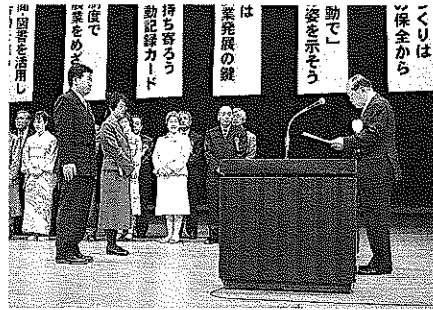
編集及び発行  
東京都農業会議  
渋谷区代々木2-10-12  
Tel (03) 3370-7145

## 第48回農業委員・農業者大会開く

農業委員・農業者など約900人が参加

東京都農業会議と地区農業委員会協議会・連合会は、3月1日に昭島市民会館にて「第48回東京都農業委員・農業者大会」を開き、農業委員など約900人が参加しました。

大会は午後1時に西多摩地方農業委員会連合会会長の上野会長の開会挨拶にはじまり、波多野会長の主催者挨拶、来賓の東京都の大村農林水産部



大会終了後には顕彰者・功労者等の表彰式が行なわれた。

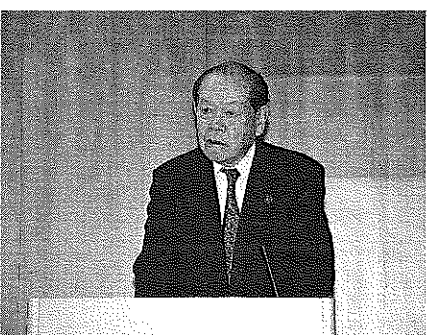
長、三田都議会議員、中村全国農業会議所専務、河村奥多摩町長、(区市町村代表)、阿川JA東京中央会長(農業団体代表)よりそれぞれ祝辞をいただきました。協議では、八王子市の中西会長を議長に選出し、「東京農業の確立に関する要望」を葛飾区の清水会長が「都市農地保全等に関する要望」(3

面)を立川市の須崎会長がそれぞれ提案し、多摩市の伊野会長が意見表明をしました。続いて、「農業委員会活動の積極的推進に関する決議」(2面)を羽村市の宮川会長が提案し、東大和市の真野会長が意見表明をしました。要望と決議事項については、共に満場一致で決定いたしました。

## 平成19年度事業計画・予算および建議など決定 第100回東京都農業会議通常総会開く

東京都農業会議は3月16日に南新宿ビルで会議員47名の出席を得て、第100回通常総会を開きました。

波多野会長の挨拶後、東京都農業振興課武田課長から来賓祝辞をいただき、議事に入りました。議案は、平成19年度の①事業計画および②歳入・歳出予算の設定、③賛助員拠出金の金額など、④借入金最高限度額および⑤預入先金融機関の決定、⑥平成20年度東京都農業施策に関する建議(3面)の



挨拶を述べる波多野会長

した。決定した要望・決議を受け、八王子市農業経営者クラブの小坂会長が農業者の代表として今後に向けた決意を表明しました。協議終了後の記念行事では、多様な担い手の育成や支援をさらに推進するため組織強化「東京都担い手育成総合支援協議会」の総会を3月16日に南新宿ビルにおいて開きました。本協議会は、平成17年度より農業会議を事務局として、東京都・JA東京中央会など5機関・団体で組織してきましたが、担い手対策を農業関係機関・団体がより強力に推進するため、各組織の役員による委員構成とするとともに、11機関・団体による組織として拡充を図りました。総会では、会長に、都農業会議波多野重雄会長、副会長に、東京都農林水産部大村雅一郎長・JA東京中央会阿川一会長、監事に、JA全農東京本部早川秀彦本部長を選任し、規約改正や18年度の活動状況および19年度の活動方針などを決定しました。

### 農業委員会活動の積極的推進に関する決議 平成19年度農業委員会活動推進要領

第48回農業委員・農業者大会において「農業委員会活動の積極的推進に関する決議」を決定しました。

本決議は、従来の農業委員会活動をさらに積極的に、農業委員の総力を結集し、取り組むべき活動を定めたものです。

なお、本決議をもとに3月16日に開催された都農業会議の通常総会において、平成19年度農業委員会活動推進要領を決定しました。

主な内容は、左記のとおりです。

#### 農業委員会活動の積極的推進に関する決議(要点)

東京の農業・農地は、新鮮で安全な食料の供給と多面的機能を発揮し、地域住民の生活向上に貢献している。

平成18年度「プラスワン活動」を展開し、様々な活動に取り組んできて、成果が現れつつある。

このような情勢のなか、農業者に信頼され、地域住民にも理解される農業委員会となるべく、組織の機能と役割を

自覚し、農業委員会活動を展開することが重要である。

#### 平成19年度農業委員会活動推進要領(要旨)

##### 1. 平成19年度農業委員会活動の重点

地域農業を把握し、「プラスワン運動」を引き続き発展させ、地域に貢献する。さらに、地域農業を把握する「地域の資源・宝の再発見」の調査活動に取り組み、農業委員の意識改革を一層進め、農業会議との連携を深める。

##### 2. 「行動する農業委員」活動の推進

農業委員会の活動を計画的に進めるとともに、農業委員一人ひとりが地域農業に責任を持ち活動を記録し、農家座談会等を開催し、農業者の意見や要望を集約し、建議・要請活動に結びつける。

また、地域農業を把握するため、「地域の資源・宝の再発見」調査活動に取り組み。  
3. 農地の保全と利用促進  
日常的に農地の利用管理状況を把握し、利用を促進し、

管理不十分な農地等の解決をはかる。

①制度の厳格な執行、②農地の利用促進、③生産緑地追加指定の促進など

4. 企業の農業経営と多様な担い手の育成・支援  
家族で農業経営ビジョンを作成し、認定農業者制度の推進と家族経営協定を支援し、共同申請を進める。

また、農業経営者組織と連携を強化するとともに農業者年金の加入を進める。

5. 地域農業の確立  
区市町村の農業振興計画の策定・見直しを進め、各種団体と連携し、地域農業を振興する活動に取り組む。

6. 農業のある地域づくりの推進  
ふれあい農業の推進や教育・福祉との連携を深め、学童農園、福祉農園、職場体験に協力し、農業の魅力や多面的な役割を伝える。

7. 情報活動の推進  
農家座談会の開催、農業委員会だよりの発行により農業者・地域住民に情報を発信するとともに、全国農業新聞の購読普及によりの確かな情報提供に努める。

#### 常任会議員会議だより

##### 第10回常任会議員会議

平成19年1月17日に開催し状況は次のとおり。

農地法4条・5条の知事諮問は、4条1件991㎡、5条9件3379・57㎡を審議し、許可相当と答申する旨決定した。

##### 協議

①第33回農業委員会等功労者表彰受賞者を決定した。②農業者年金加入推進要領を決定した。③認定農業者制度の推進について農業団体の協力を得ながら進めることとした。

当面の農政問題については、①新たな都市農業施策に関する提案について説明をし、全国組織と連携をはかりながら対応することとした。

②平成19年度農業委員会関係予算、③規制改革・民間開放推進会議第3次答申などについて説明をした。

##### 第11回常任会議員会議

平成19年2月16日に開催し状況は次のとおり。

##### 協議

①農地法4条・5条の知

事諮問は、4条5件2096㎡、5条2件944㎡を審議し、許可相当と答申する旨決定した。②平成18年度東京都農業会議職員給与の改定を決定した。

##### 協議

①通常総会開催計画・提出議案および②平成20年度東京都農業施策に関する建議案を協議し、総会に提出することを決定した。③「農業委員活動記録」推進要領を決定した。④第33回農業委員会等功労者表彰受賞者を決定した。当面の農政問題は、①農水省「都市農業の振興に関する勉強会」②「農地制度等有識者検討会」の状況を説明した。

第12回常任会議員会議  
平成19年3月16日に開催し状況は次のとおり。

①農地法4条・5条の知事諮問は、4条3件928・92㎡、5条13件7061・53㎡を審議し、許可相当と答申する旨決定した。②平成18年度東京都農業会議予算の補正を決定した。

### 東京農業の確立に関する要望 都市農地保全等に関する要望

第48回大会で決定した国に対する要望の柱は、左記のとおりです。

本年は、昨年に引き続き、都市農業の情勢の動きから「東京農業の確立に関する要望」とあわせ、特に「都市農地保全等に関する要望」を決定しました。

#### 東京農業の確立に関する要望 農業振興施策の拡充

①認定農業者に対する支援の充実と拡充

②山村・離島振興のための施策充実

農地制度の根幹堅持

①農地制度の根幹堅持

②農地等の分散防止

③物納された土地の管理の改善と積極的な利用の促進

国有農地の解消

国有農地の解消に向けた制度改正を行い、目的に応じた売り払いを積極的に行うこと。

鳥獣害防除の徹底

食の安全対策の強化と地産地消の推進  
①輸入農畜産物等に対する安全の確保  
輸入農畜産物等に対する厳

しい検査を実施し、安全性が認められないものについては輸入しない方針を明らかにすること。

②マイナー作物に対する農業登録の支援

③ポジティブリスト制度の対策強化

④地産地消および食と農の教育の推進

都市農地保全等に関する要望  
「都市農業基本法(仮称)」の制定

都市地域の農地は、40年にもおよび宅地化政策のなかで、急速な減少を続けてきたが、そのようななかで営々と農業を続けてきた農業者の努力によって、現在の農地等が保全されている。

このような農業者の努力に報いるとともに、これからの快適な都市形成に不可欠な農地等を保全した「農業のあるまちづくり」を実現するため、都市農地の位置づけを明確にする「都市農業基本法(仮称)」を早急に制定すること。

都市農地等保全のための新たな制度の構築について

都市およびその周辺にある農地等を国民共有の財産として次世代に継承する観点から、従来の地区指定によらず農地等所有者の意向に基づく新たな都市農地などの保全制度を構築すること。

その場合、農業経営に必要な林地や農業用施設も含め、保全の対象とすること。

生産緑地法・相続税等納税猶予制度の基本堅持

都市農業の振興と発展に向けた施策の推進

①農業振興施策対象の拡大

②都市農業振興施策の構築

③生産緑地指定面積の緩和

区市が定める都市計画マスタープラン等に基づき、指定下限面積については自治体の意向を尊重した緩和がはかれるよう制度を改善すること。

④都市農地等関連制度の整合性の確保と農業委員会の役割の強化

都市農地関連制度については、他制度との整合性を確保し、都市農地の保全に努めてきたこれまでの農業委員会の役割を重視し強化すること。

⑤特定市民農園の相続税軽減

⑥山林・平地林の相続税軽減

### 平成20年度東京都農業施策に関する建議要旨

東京都農業会議は、3月16日に開催した通常総会において、平成20年度東京都農業施策に関する建議を決定しました。

その要旨は次の通りです。

1. 東京農業・農地に保全に対する支援施策の創設

都民生活向上に貢献する農業への支援施策の創設

街づくり・環境保全・教育等の視点からも、農業・農地を適正に評価し、都民とともに育む農業を実現するため、東京独自の具体的な支援施策を創設すること

農地の利用促進による遊休農地を解消するための施策

遊休農地化を防ぐための支援策および再利用促進のための施策を講じること

農地流動化を推進するための施策

貸し手・貸し手双方に対する支援策の実施

2. 東京農業振興対策の推進

販売対策の充実

農地のない都内の地域も含め、多様な販売先の確保と販売手法の検討と施策の実施

農業振興施策の推進

東京都独自の農業振興施策

を拡充すること

認定農業者に対する支援施策の充実

小規模支援事業として「経営改善計画達成のためのプッシュ事業(仮称)」の創設

農業参入希望者受入に対する支援施策の充実

試験研究・普及機関の強化

3. 都民の期待に応え、共に育てる農業の推進

安全・安心対策の推進

食と農業を結ぶ教育の推進

食育推進計画の実現など

都民と農業の交流の推進

農地のない区に住む都民との体験交流事業の創設など

緑化対策の推進

苗木生産供給事業の拡充・強化による緑化事業の推進

家畜糞尿処理施設整備事業の充実

4. 有害鳥獣対策

ハクビシン・アライグマ・カラスなど都市型の鳥獣に対する捕獲・駆除を強化など

5. 山林・平地林保全対策の推進  
都市の山林及び里山・平地林の保全対策を講ずること

受賞者芳名(敬称略)  
第46回企業の農業経営顕彰  
受賞者

東京都農業會議會長賞

〔野菜部門〕

- 高橋 敏昭(世田谷区)
- 横山 修平(足立区)
- 稻増 攻(葛飾区)
- 野口 昭司(葛飾区)
- 門倉 伸昌(江戸川区)
- 笹本 輝明(あきる野市)
- 高鳥 光俊(八王子市)
- 田中 孝男(町田市)
- 田中 博明(日野市)
- 高橋 喜末(三鷹市)
- 戸塚 孝(府中市)
- 杉本 実(調布市)
- 田中 敏夫(調布市)
- 宮内 弘(調布市)
- 阪本 啓一(小金井市)
- 青木 正一(小平市)
- 桜井 元伸(東村山市)
- 小柳 平作(国分寺市)
- 井上 幸雄(国立市)
- 尾亦 明雄(東大和市)
- 小寺 弥一(清瀬市)
- 篠宮 仁一(東久留米市)

〔花き部門〕

- 鈴木 利彰(世田谷区)
- 豊田八壽雄(練馬区)
- 小野川和利(江戸川区)
- 原賢太郎(瑞穂町)
- 小町 新一(狛江市)

- 鈴木 孝(神津島村)
- 奥山 隆(八丈町)

〔植木部門〕

- 秦 孝良(杉並区)
- 榎本 高一(練馬区)
- 新井 富一(調布市)
- 田中 徳也(国分寺市)
- 本橋 兵庫(西東京市)
- 〔果樹部門〕
- 篠崎 孝晴(稲城市)
- 船木 忠秋(武蔵野市)
- 宇田川清志(三鷹市)
- 中村 博(東村山市)
- 小林 利夫(武蔵村山市)
- 〔特用部門〕
- 小林 康久(立川市)
- 〔複合部門〕
- 田中耕太郎(板橋区)
- 梅田 幸次(青梅市)
- 〔集団活動の部〕
- 国分寺市鉢物研究会
- 東京都産業労働局長賞
- 野菜部門Ⅱ小寺弥一
- 花き部門Ⅱ豊田八壽雄
- 町新一
- 奥山隆
- 果樹部門Ⅱ小林利夫
- 集団活動の部Ⅱ国分寺市鉢物研究会
- 全国農業會議所會長賞
- 野菜部門Ⅱ井上幸雄
- 花き部門Ⅱ小野川和利
- 鈴木 木孝
- 果樹部門Ⅱ宇田川清志

東京都知事賞

- 野菜部門Ⅱ笹本輝明
- 戸塚 孝
- 阪本啓一
- 花き部門Ⅱ原賢太郎
- 植木部門Ⅱ本橋兵庫
- 果樹部門Ⅱ中村博
- 第26回農業後継者顕彰受賞者
- 東京都農業會議會長賞
- 高橋 義雄(世田谷区)
- 井口昇一郎(練馬区)
- 芦川 進(足立区)
- 松丸 康弘(葛飾区)
- 田口 和也(江戸川区)
- 谷澤 俊明(あきる野市)
- 宮川 篤(羽村市)
- 森田美和子(瑞穂町)
- 立川 博之(八王子市)
- 中西 真一(八王子市)
- 吉野 進(八王子市)
- 北島 隆(町田市)
- 奥住 喜則(日野市)
- 笹久保文雄(稲城市)
- 原田 和哉(稲城市)
- 清水 清史(立川市)
- 鈴木 和昌(立川市)
- 高橋 億吉(武蔵野市)
- 伊藤 嘉美(三鷹市)
- 岡田 裕一(三鷹市)
- 村野 和義(府中市)
- 隼山 豊(昭島市)
- 富澤 聡(調布市)
- 中村 敏雄(調布市)
- 藤森 英明(小平市)

- 小山 哉(東村山市)
- 齊藤 茂(東村山市)
- 鈴木 勝実(東村山市)
- 立石 茂(国分寺市)
- 本多 隆(国分寺市)
- 鶴野 純一(西東京市)
- 川島 修(武蔵村山市)
- 小糸 忠司(清瀬市)
- 秋田 晃(東久留米市)
- 全国農業會議所會長賞
- 岡田 裕一(鶴野純一)
- 東京都知事賞
- 谷澤俊明
- 宮川篤
- 中西真一
- 北島隆
- 原田和哉
- 川島修
- 秋田晃

- 第33回農業委員会等功労者表彰者
- 農業委員会等功労者表彰
- 農業委員Ⅱ井口良美(武蔵野市)
- 篠原英雄(大島町)
- 茂手木秀男(八丈町)
- 農業功労者感謝状
- 早川修平(世田谷区)
- 井口喜一(杉並区)
- 並木正明(板橋区)
- 林清(練馬区)
- 篠山平五郎(足立区)
- 矢作裕弘(葛飾区)
- 須賀辰雄(江戸川区)
- 野口米吉(青梅市)
- 村野守男(福生市)
- 鈴木邦夫(あきる野市)
- 下田芳男(羽村市)
- 青木昭一(瑞穂町)
- 内田久之助(八王子市)

- 矢澤トミ(町田市)
- 田中孝典(日野市)
- 峴俊昭(多摩市)
- 堤栄次郎(立川市)
- 榎本一夫(武蔵野市)
- 富沢一男(三鷹市)
- 影山弥一(府中市)
- 伊藤友次郎(昭島市)
- 鈴木敬二(小平市)
- 中島ユリ子(小金井市)
- 肥沼美千代(東村山市)
- 原田和夫(国立市)
- 高橋慶司(西東京市)
- 小川喜一郎(狛江市)
- 榎本慎二(武蔵村山市)
- 真野保直(東大和市)
- 金子長平(清瀬市)
- 吉田芳信(東久留米市)
- 清水初子(神津島村)
- 菊池立郎(八丈町)
- 東京都農業會議所會長感謝状
- 農業委員会等職員Ⅱ石黒猛(世田谷区)
- 池田紀子(板橋区)
- 水落寛二(練馬区)
- 峯元 淳(練馬区)
- 鳥海勝男(瑞穂町)
- 高岡剛(日の出町)
- 井上喜八郎(町田市)
- 渡部温(町田市)
- 小野晃男(多摩市)
- 井田藤一郎(武蔵野市)
- 中野茂(昭島市)
- 野島佳恵(昭島市)
- 高杉幸雄(小金井市)
- 島田智通(小平市)
- 木村広昇(清瀬市)

### 東京都内の生産緑地追加指定面積約7・2ha

(平成18年度内都市計画決定)  
18区市で指定・板橋区では平成5年以来の追加指定

平成18年度内に都市計画決定された東京都内の生産緑地の追加指定面積は、合計で約7・2ha(18区市)となりました。

地域別では、区内が3区で約1・2ha、西多摩が1市で約0・6ha、南多摩が4市で

### 女性農業委員

#### 活動シンポジウムに 全国から100人が参加

全国農業会議所は、3月8日に、豊島区において「女性農業委員活動シンポジウム」を開き、全国より100人を超える女性農業委員が集い、都内からは、昭島市と国分寺市から女性農業委員2人が参加しました。

当日は、基調講演をはじめ、パネルディスカッションなどが行われました。

事例報告では、家族経営協定の締結をはじめ、委員への立候補、地域を歩いてマップを作成した事例などが報告され、「女性農業委員としての成果を出したい」との意欲が伝わってきました。



葛飾区農業委員会清水宏悦会長のシントリ栽培を見学

約3・1ha、北多摩が10市で約2・3haとなっています。

板橋区では、平成6年以降はじめての追加指定が実現しました。

実現にあたっては、まず、平成18年の初旬に農業委員

### 東京の都市農業経営の研究に全国の経営者が参加

#### 第36回全国農業経営者研究大会

全国農業経営者協会の主催の「第36回全国農業経営者研究大会」が都内で2日間にわたり開かれました。

1日目は各種テーマによる分科会が行われ、このうち「都市農業経営分科会」は東京都農業経営者クラブの企画により、葛飾区農業委員会の協力

会が追加指定の実現に向け、区長に対し建議を行い、夏には、農業委員会と都市計画関

連課との合同の説明会を開き、農業者の意向を確認し、本年度は、約0・7haの指定が都市計画決定しました。

板橋区では、意向者がいることなどから、来年度も追加指定を実施する見込みです。

を得て同区内の農業経営者を見学しました。

この分科会には他府県からの参加者も含め、約30人の農業者らが参加しました。

### 獣害対策を研究

#### 南多摩農委会協議会

南多摩地区農業委員会協議会(中西忠一会長)は、2月15日に南多摩地区5市の農業委員を対象とした研修会を開きました。

研修は、最近最も関心の高い獣害対策について、日本獣医生命科学大学の羽山伸一教授を招き講演がされたほか、八王子市職員の高橋達氏からは防除の実態について報告がされました。

### 認定農業者など対象に研究会開く

#### 都市農業経営・法人・制度など多様にわたり研究

都農業会議は、認定農業者や農業経営者クラブ会員などを対象とした農業経営研究会を開きました。

1月16日は、八王子市において、野菜と酪農経営の先進事例研究と弁理士による「ネーミングによる付加価値を高める販売と商標法改正」の説明を、2月6日は、日野市において「第7回東京都認定農業者の集い」として、先進経営研究と中小企業診断士による講演および日野市の認定農業者支援事業の説明など、3



日野市では「第7回東京都認定農業者の集い」を開き、中小企業診断士の講演などを行った

### 優秀農業経営者16人を表彰

#### 北多摩地区農業委員会連合会

北多摩地区農業委員会連合会(榛澤丈雄会長)は、2月23日に三鷹市で「平成18年度優秀農業経営者表彰式・講演会」を開きました。

表彰式では、各市の農業委員会より推薦のあった16名が優秀農業経営者として表彰を受けました。

表彰式終了後は、アナウンサーの村松真貴子さんを招き「おいしく食べてイキイキ元



挨拶を述べる榛澤北多摩農委連合会長

月6日には、川越市の金子園芸と上尾市の(株)ナガホリといった埼玉県の農業生産法人を現地研究しました。

「気」と題する記念講演を開きました。

平成19年度 主要行事日程(計画)

平成19年2月現在

月	旬	農業会議	会議等出席者	その他
19年	4月	農業委員会職員基礎研修会(13金) 常任会議員会議(17火)／組織・活動検討会 生産緑地・相続税納税猶予制度基礎研修会(27金)	職員 常任会議員・地区協 職員	
5月	上中下	農業委員会活動研究会(8火) 賛助員協議会・互選会(11金) 主任職員協議会(15火) 常任会議員会議(17木)／組織・活動検討会 会長職務代理会議(22火) 夏季地区別検討会(島しょ未定)	該当職員(*) 会長・主管課長 職員 常任会議員・地区協 職務代理・職員 農委・職務代理・職員	都職研総会(15火) 全国農委会長大会(31木)
6月	上中下	相続税納税猶予制度実務研究会(4月) 女性農業委員・職員研修会(12火) 常任会議員会議(15金)／組織・活動検討会 広報研究会(22金) 生産緑地法実務研究会(29金)	職員 女性農業委員・職員 常任会議員・地区協 広報担当委員・職員 職員	都クラブ総会(8金)
7月	上中下	夏季地区別検討会(区2月、西3火、北北10火、北西11水、 北南12木、南13金、) 常任会議員会議(17火)／組織・活動検討会 農業委員研修(区19木、西24火、南26木、北27金) 農地関連法・制度研修会(31火～8月1水)	会長・職務代理・ 職員 常任会議員・地区協 全農委・職員 職員	
8月	上中下	農業会議通常総会／常任会議員会議(17金) 農業委員会活動研究会(23木) 農地法関係担当者会議(30木・市街化区域以外) 主任職員協議会(31金)	会長／常任会議員 該当職員(*) 職員 職員	全体研究集会・都職研 役員会(31金)
9月	上中下	農地法関係担当者会議(4火・市街化区域) 農委職員現地研究会(11火) 常任会議員会議(18火)／組織・活動検討会 農地関係部会長会議(28金)	職員 職員 常任会議員・地区協 部会長・職員	
10月	上中下	賛助員協議会(5金) 常任会議員会議(17水)／組織・活動検討会 経営関係部会長会議(18木) 会長現地研究会(29月～30火・宮城県仙台市周辺・ 予定)	会長・主管課長 常任会議員・地区協 部会長・職員 会長・職員	東日本職研現地研究会 (11木～12金・東京) 全国認定農業者サミッ ト(25木～26金・栃木 県)
11月	中下	常任会議員会議(16金) 農業委員会活動推進フォーラム(21水) 地区別職員検討会(区26月・島しょ30金)	常任会議員 農委代表 職員	全国農委会長代表者集 会(未定)
12月	上中	地区別職員検討会(西10月、南11火、北北12水、北西13木 、北南14金) 常任会議員会議(17月)／組織・活動検討会	職員 常任会議員・地区協	トップ農業者セミナー (4火)
20年	1月	常任会議員会議(17木)／組織・活動検討会 冬季地区別検討会(島しょ18金、北南22火、北西23水、北 北24木、区28月、南29火、西31木)	常任会議員・地区協 会長・職務代理・ 職員	
2月	上中下	組織・活動検討会(4月) 農業委員会活動研究会(6水) 組織・活動検討会(12火) 常任会議員会議(15金) 第49回東京都農業委員・農業者大会(29金・昭島市)	地区協 該当職員(*) 地区協 常任会議員 農委・職員他	第8回認定農業者の集 い(8金)
3月	上中	主任職員協議会(7金) 農業会議通常総会／常任会議員会議(17月)	職員 会長／常任会議員	職研役員会(7金)

\*該当職員＝地区協議会正副会長・役員が所属する区市町村の職員ならびに職員研究会正副会長

地区協＝地区協議会正副会長

上記日程につきましては、変更する場合がありますのでお含み下さい